



HP <https://kakuko.myswan.ed.jp/> Email kakuko@od.myswan.ed.jp



宮城県角田高等学校

〒981-1505

宮城県角田市角田字牛館1

☎ 0224-63-3001

FAX 0224-63-0523

角田高校第2校章のデザイン募集

角田石川家の家紋で、鶴が稚松をくわえて飛ぶ様子を表している「飛鶴紋」というものがあります。これは石川家では“吉祥紋”として、約1,000年前の2代目当主石川有光公の時代から戦の旗印として使用しています。このたび新体育館が完成して角田高校も新たな一步を踏み出そうとしていることもあり、この際に角田高校の第2校章として採用しようということになりました。他校でも第2校章を制定して部活動ごとに使用している例もあり、大空に飛翔する鶴の姿は文武両道を掲げて成長する角高生の姿に重ね合わせられるのではないかと考えます。幸いこの「飛鶴紋」には著作権は発生しないことが確認されております。そこで、この「飛鶴紋」をベースに角田高校第2校章のデザインを募集したいと思います。学校ホームページに募集要項および応募用紙を掲載しますので、詳しくはそちらをご覧ください。概要を以下に記します。

募集要項 (概要)

1 第2校章のテーマ

角田高校が建つこの地は、地域に愛される角田城主石川公が代々守り続けた臥牛城跡であり、積み重ねられた歴史とこれまで受け継がれてきた伝統文化を本校生徒が理解することは、母校に対する愛校心を深めることとなります。第2校章は、石川公の戦いの旗印「飛鶴紋」をモチーフとすることで本校生徒・職員の士気を高めようとするものです。

2 募集期間

令和3年7月28日(水)から令和3年8月27日(金)まで

3 応募作品の要件

右下の「飛鶴紋」をそのまま活用しデザインしたもの。もしくは「飛鶴紋」をモチーフにデザインしたもの。作品は、独自にデザインしたもので、未発表であること、第三者の著作権や商標権を侵害しないデザインであるものに限りです。

4 応募方法

作品及び応募用紙を電子メールまたは郵送で応募してください。応募用紙は本校ホームページよりダウンロードしてください。

5 応募先

(1) 電子メールの場合

アドレス：kakuko@od.myswan.ed.jp 件名「宮城県角田高等学校第2校章デザイン応募」

(2) 郵送の場合

〒981-1505 宮城県角田市角田字牛館1番地 宮城県角田高等学校長 宛て
封筒表面に「宮城県角田高等学校第2校章デザイン応募書類在中」と記載してください。

6 審査方法

在校生徒の投票及び別途設置する審査会により決定します。

7 結果発表

公表日 令和3年10月下旬予定

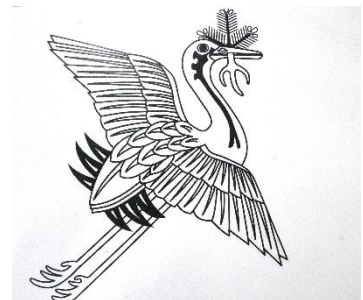
選考結果は本校ホームページで公表予定です。

8 採用作品の取扱

採用作品の第2校章は、本校ホームページ、本校関連グッズ等、広く広報に活用します。

9 お問い合わせ先

宮城県角田高等学校 教頭 齋藤文弘



飛鶴紋

体 育 祭

7月1日(木)2日(金)の2日間、角田高校体育館で体育祭が開かれました。現在新体育館が建設中で9月には完成する予定ですので、現在の体育館で行われる最後の体育祭となりました。今年も新型コロナウイルス感染症の感染拡大の懸念から密を避けるため開閉会式や応援はリモートで行うことにしました。1日目は陸上競技で、クラス対抗選抜リレーや二人三脚や障害物リレーをしました。体育委員企画の種目では、紙コップをどこまで高く積み上げるかを競うユニークなものでした。借り物競走では、歌がうまい人が借りてこられ、みんなの前で自慢の喉を披露していました。2日目は球技で、男子はバスケットボール、女子はフットサルを行いました。得意な人がずっと出続けるのではなく、3交代でほぼ全員が出場できるように工夫したため、必ずしも上級生が勝つという形にはなりません。最後に実施した玉入れでは、入れた個数が点数になるということで逆転したクラスもあったようです。最終的には3年4組が総合優勝して最上級生の面目を保ちました。1年以上新型コロナウイルス感染症が続く中で、大きな声を出して応援することや全校生徒が一堂に会して集まることはできませんでした。しかし、そうした中でも生徒たちはできる範囲の中で工夫をして楽しんでいる姿を見て、将来に対する希望を感じることができた2日間でした。

